

個人投資家向け説明会

2023年11月

INDEX

目次

- 01 会社概要 | ビジネスモデル** P. 3
Company Overview | Business Model
- 02 市場環境** P. 14
Market environment
- 03 競争力の源泉・成長戦略** P. 17
Sources of competitiveness | Growth strategy
- 04 決算概況・株主還元** P. 25
Financial Results | Dividend Distribution
- 05 Appendix.** P. 30
Appendix

01 会社概要 | ビジネスモデル



代表取締役社長

澤岷 宣之(たくし のぶゆき)

生年月日: 1971年11月11日

出身: 沖縄県

主な経歴

- | | |
|----------|---|
| 1996年4月 | 株式会社スタッフサービス・ホールディングス 入社 |
| 2005年9月 | 株式会社リンクエージェント 入社
(東証プライム 株式会社リンクアンドモチベーション子会社) |
| 2006年10月 | 同社執行役員副本部長 |
| 2009年10月 | 同社取締役営業本部長 |
| 2015年8月 | 株式会社コンフィデンス代表取締役社長 |
| 2018年8月 | 株式会社Dolphin取締役 |
| 2022年6月 | 同社代表取締役(現任) |
| 2023年8月 | 株式会社コンフィデンス・インターワークス代表取締役社長(現任) |

Vision

プロフェッショナルの力と 可能性を信じ、共に未来を創り出す

私たちは、多様性を増す社会で活躍する、
多くのプロフェッショナルの方々の
夢の実現をサポートするとともに、
その所属企業や業界、社会の成長・発展に貢献し、
可能性に満ちあふれる社会の実現を目指します

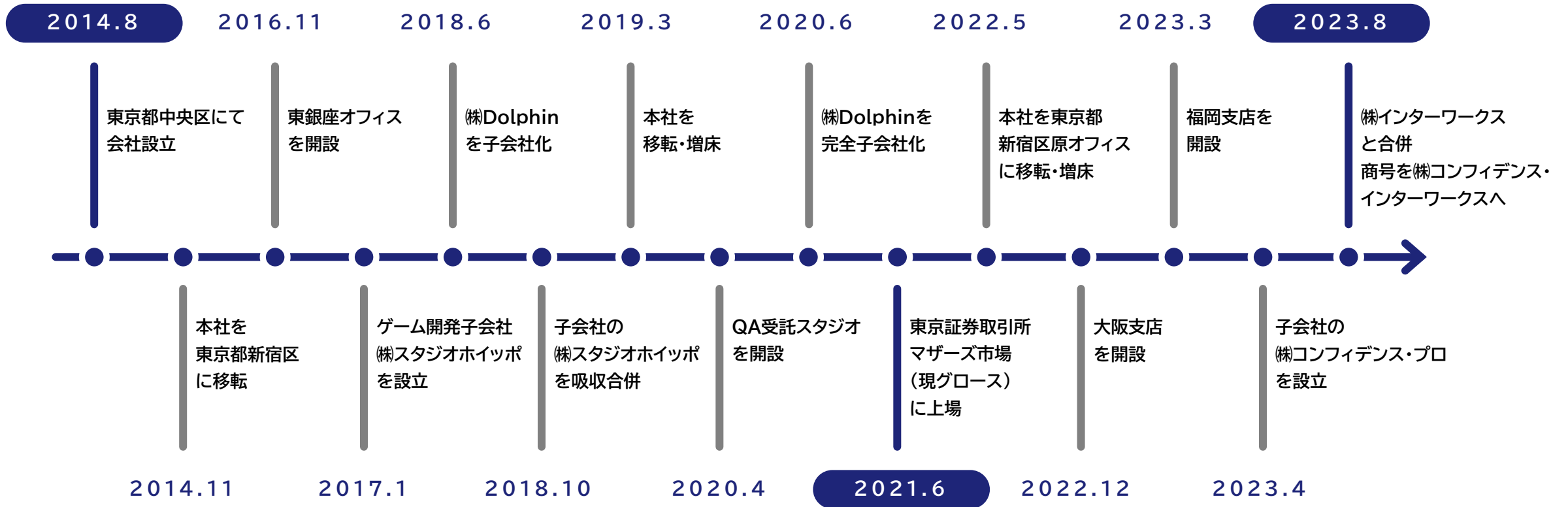


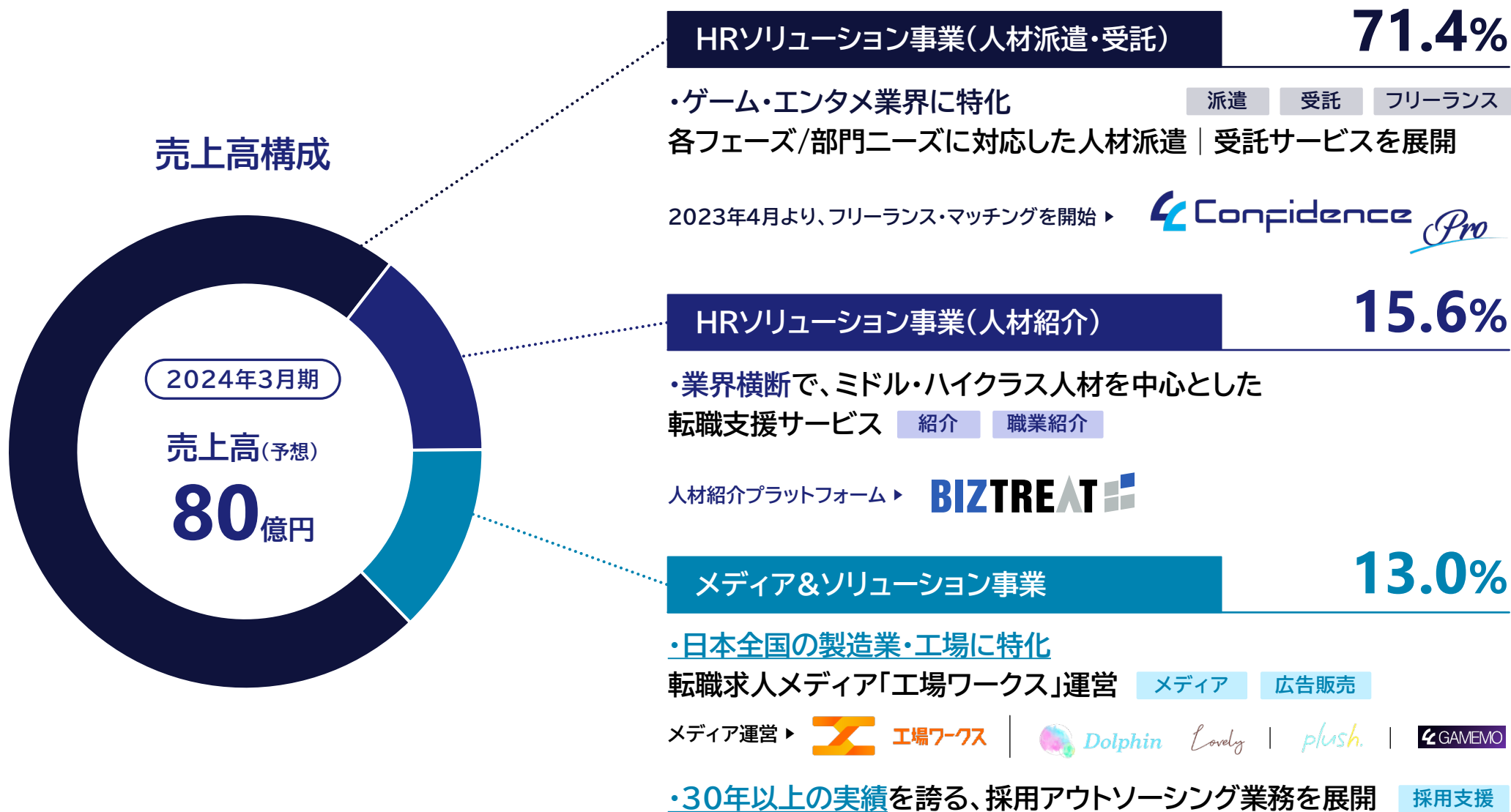
会社名	株式会社 コンフィデンス・インターワークス
代表者	代表取締役社長 澤岷 宣之 1996年(株)スタッフサービス入社 人事部採用責任者を経て、(株)スタッフサービス・セールスマーケティング入社、取締役営業本部長として派遣・紹介・アウトソーシング等の各事業部の成長を牽引。 2015年より当社代表取締役に就任、現在に至る
設立	2014年8月
本社	東京都新宿区新宿2丁目19番1号 ビッグス新宿ビル10階
東京オフィス	東京都港区西新橋1丁目6番21号 NBF虎ノ門ビル8階
地方拠点	名古屋 大阪 福岡
連結子会社	株式会社 Dolphin 株式会社コンフィデンス・プロ
資本金	509百万円 (2023年9月末時点)
事業内容	HRソリューション事業(人材派遣・受託・人材紹介) メディア&ソリューション事業
従業員数	1,192名(2023年9月末時点)【連結】

会社沿革

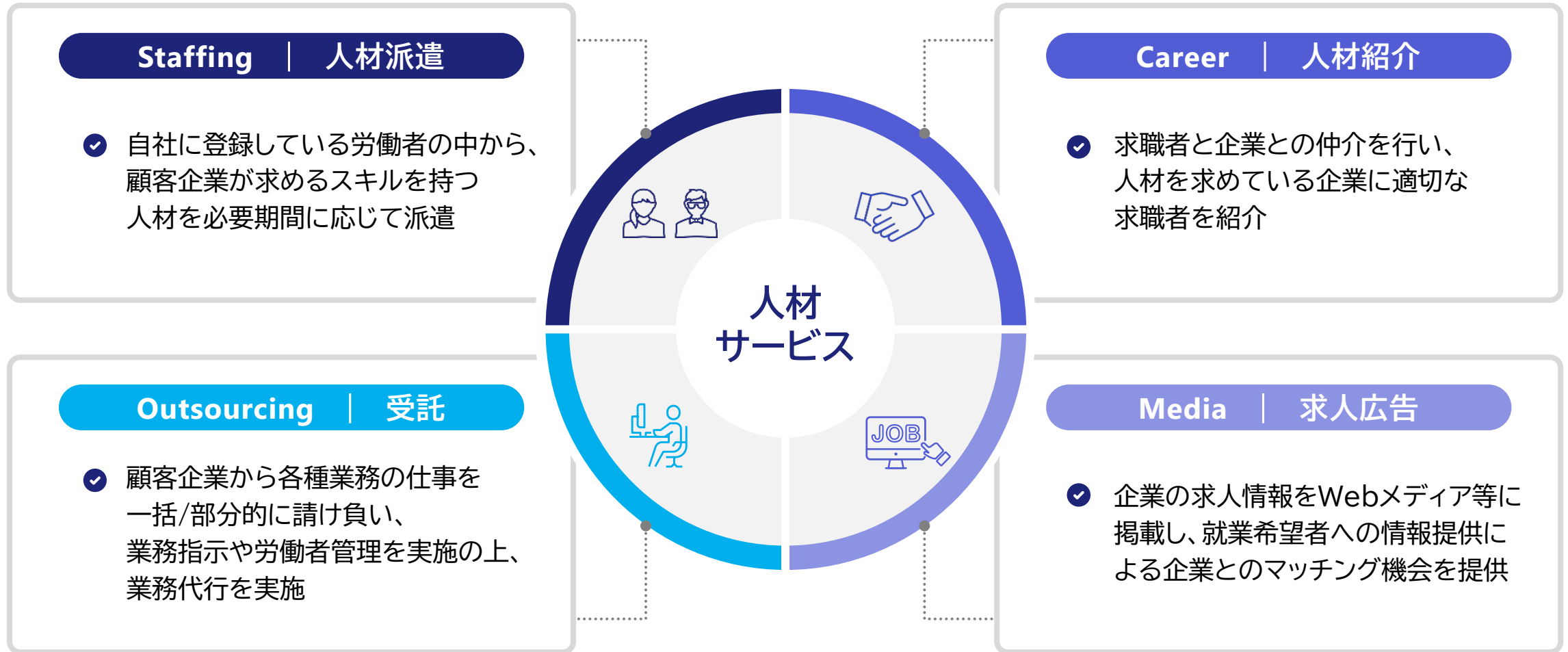
設立

第10期

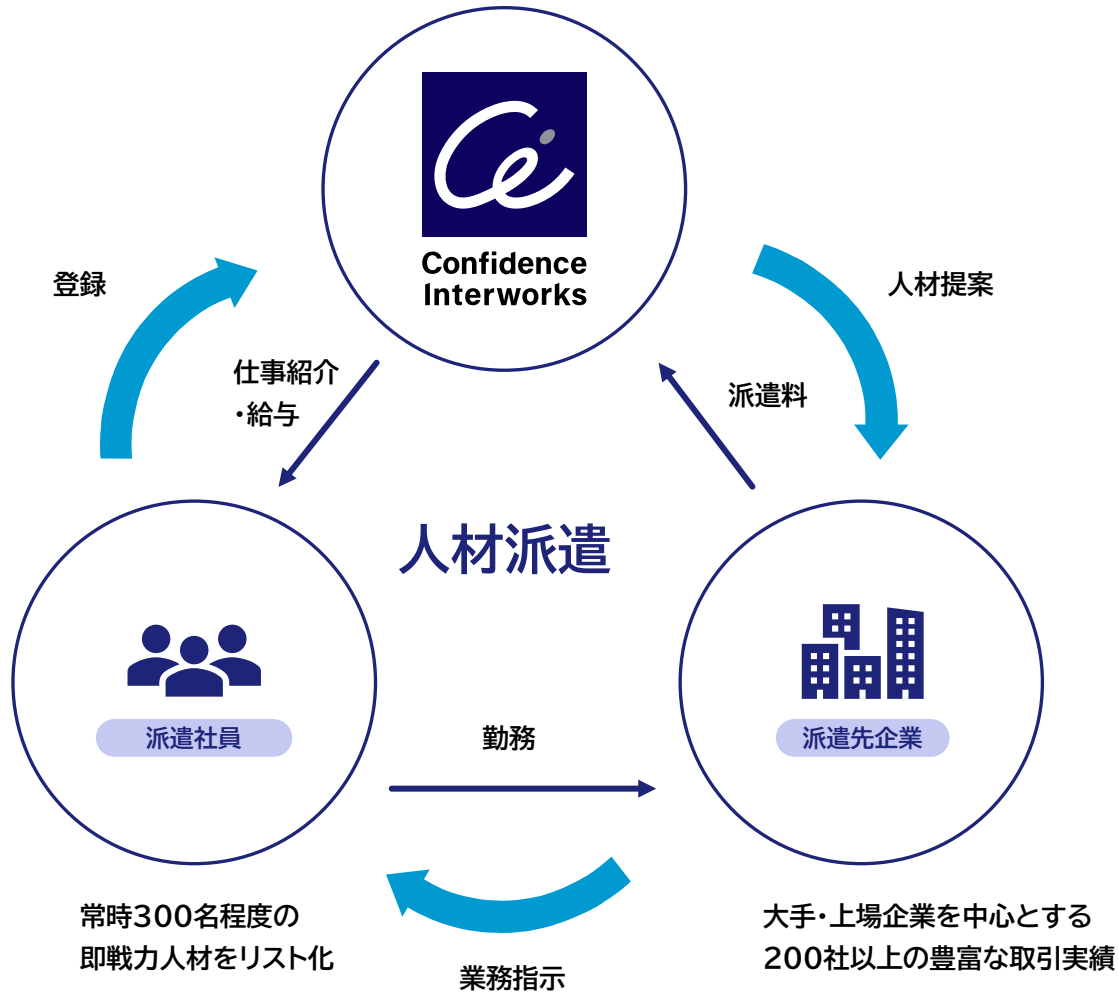




■ 人材ビジネスの主要サービス



■ 人材派遣



無期雇用派遣

- 無期雇用派遣(常用雇用派遣)をメインとして事業を展開しているため、社員の帰属意識も高く、キャリアアップ形成も念頭におきながら業務を実施

業界特化型(ゲーム・エンタメ業界中心)

- ゲーム業界に特化しているため、ゲーム業界に精通したコーディネーターが、スキルだけでなく、ゲームへの愛や社風マッチなど総合的な観点でマッチングを実施

事業特性

成長性の高い「ストック型ビジネス」

- 派遣配属数に比例して売上高が増加＝安定的な成長が見込める

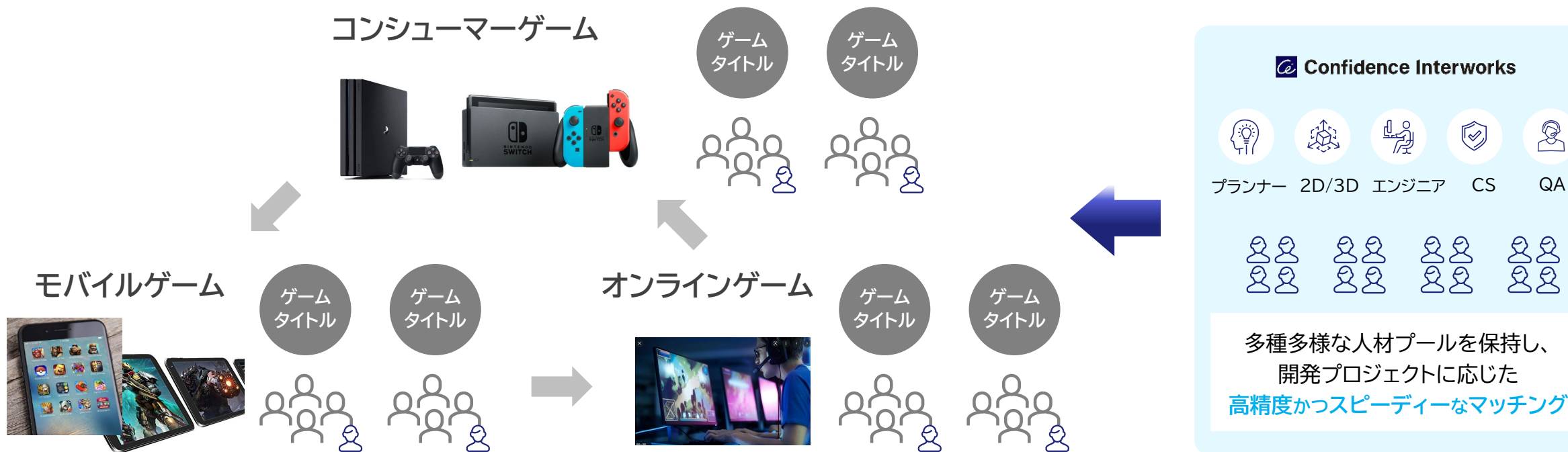


ゲーム業界の特徴

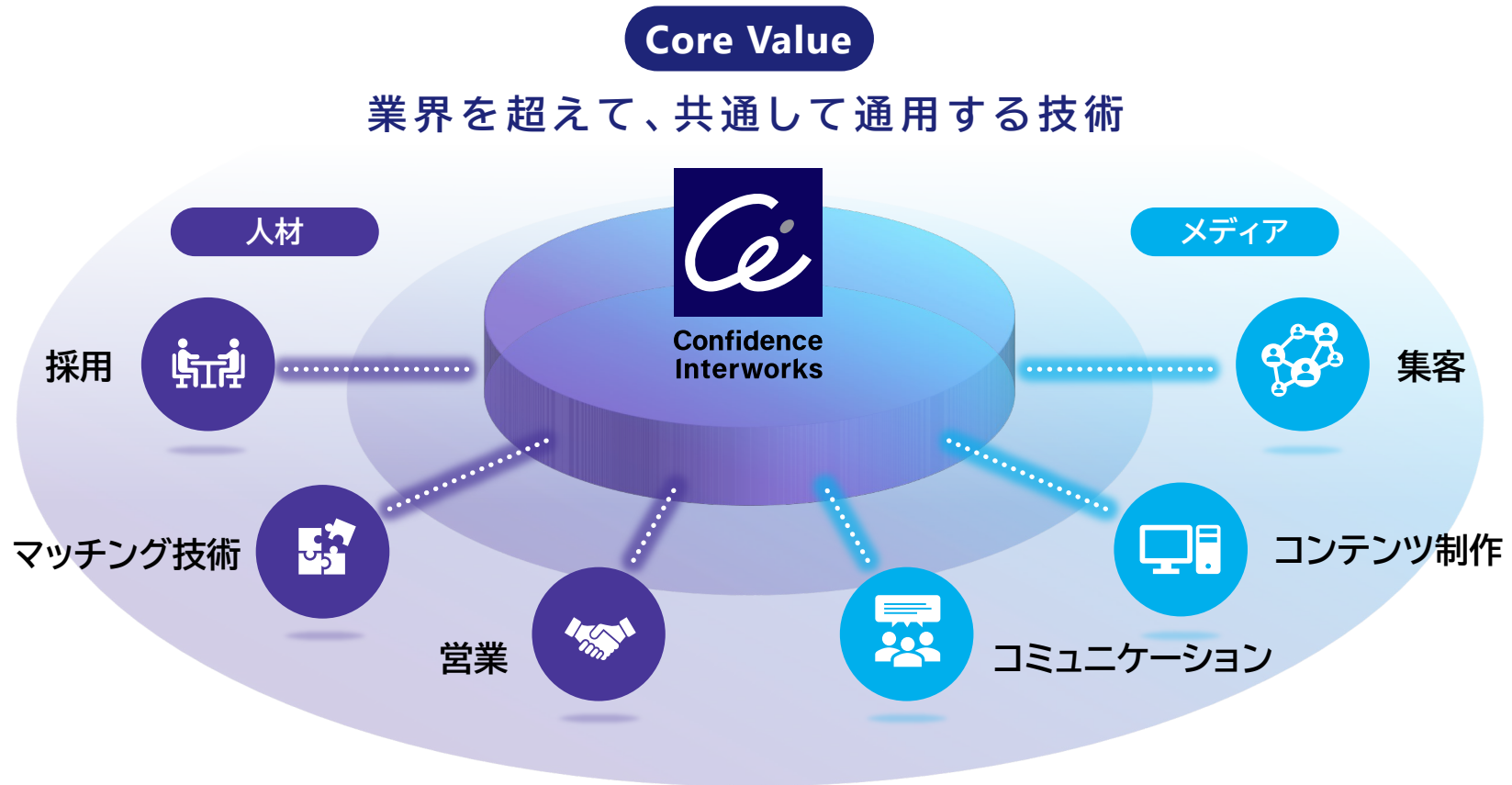
- **労働集約型**産業
- 時代の流れに伴う**スキルの急速な変化**
- 自社で人材を雇用することの**労務リスク**

当社の介在価値

- **ニーズ**に**マッチ**した人材の送客
- ゲーム会社の**労務リスク軽減**



セグメント特化型のHRビジネス※を展開



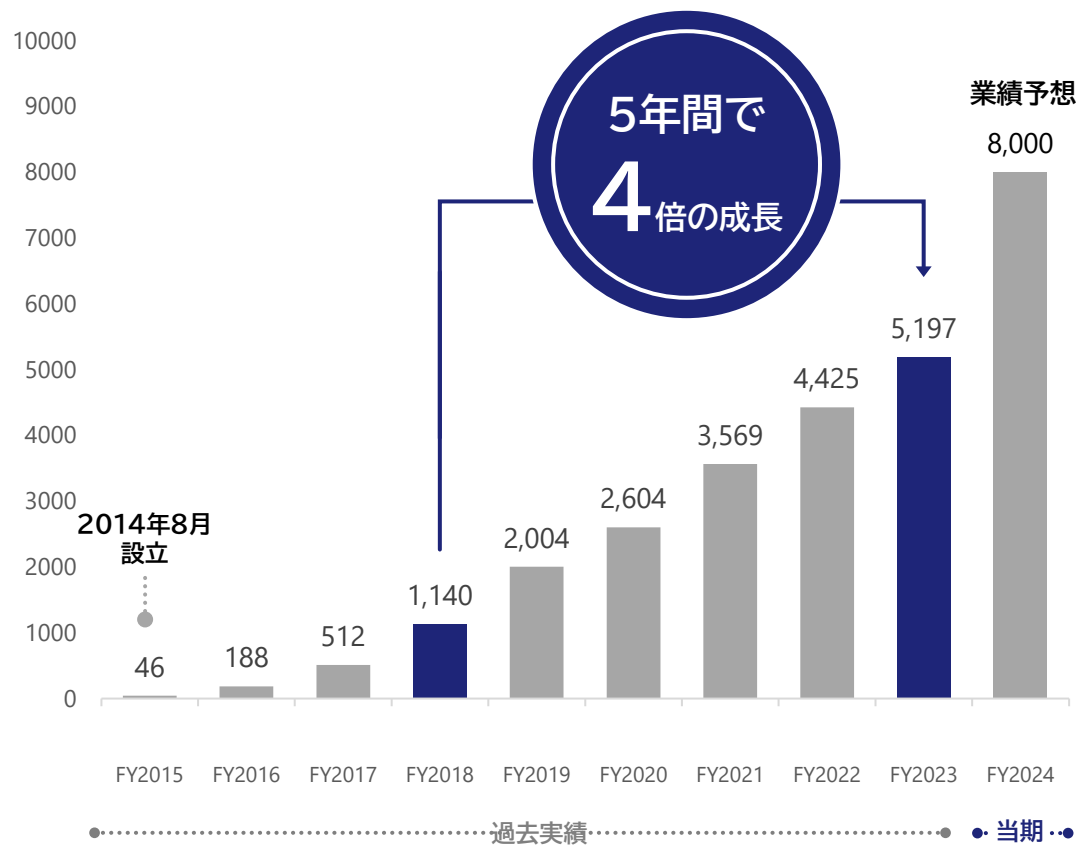
※HRビジネス：Staffing(派遣)、Recruitment(人材紹介)、Outsourcing(受託)、Media(求人広告/メディア運営)の総称

事業概要 | 業績推移ハイライト

- 売上高は5年間で約4倍の成長、営業利益は5年間で約6倍の成長
- 創業以来、増収増益を継続して推移

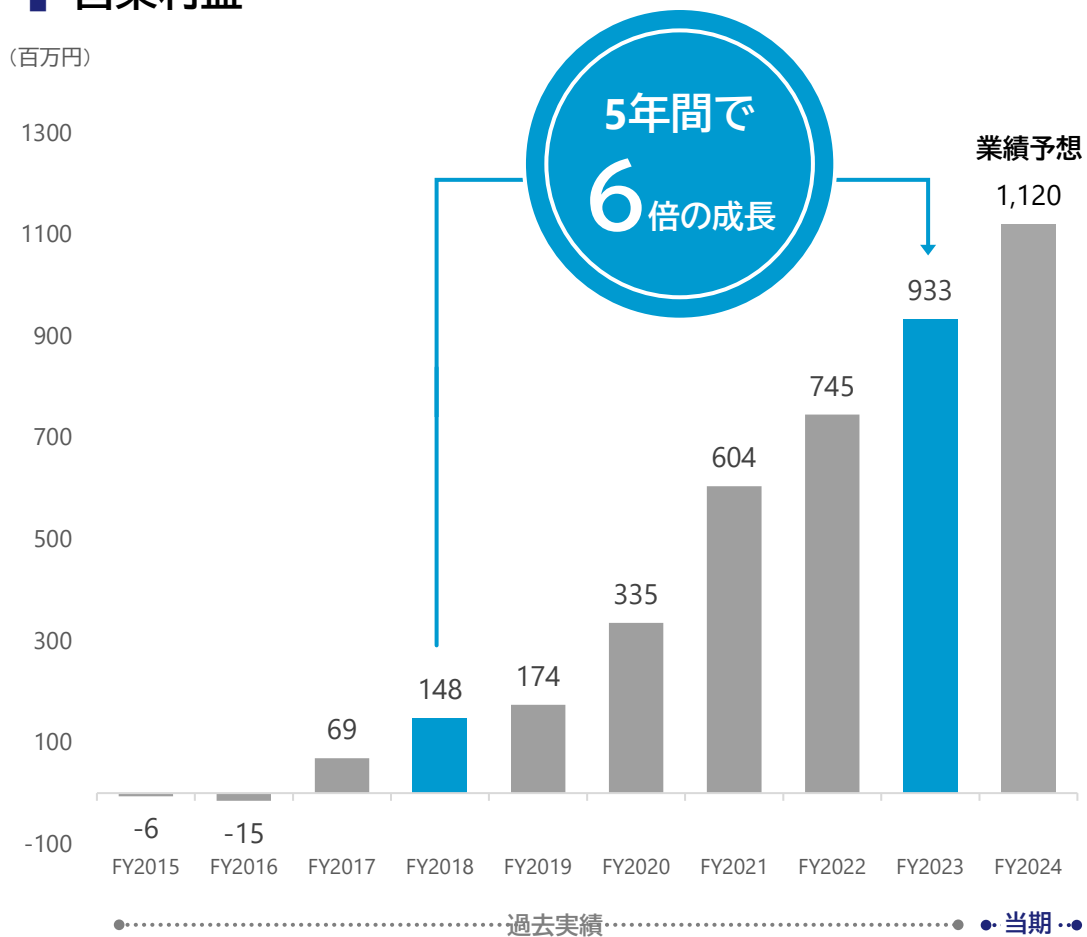
売上高

(百万円)



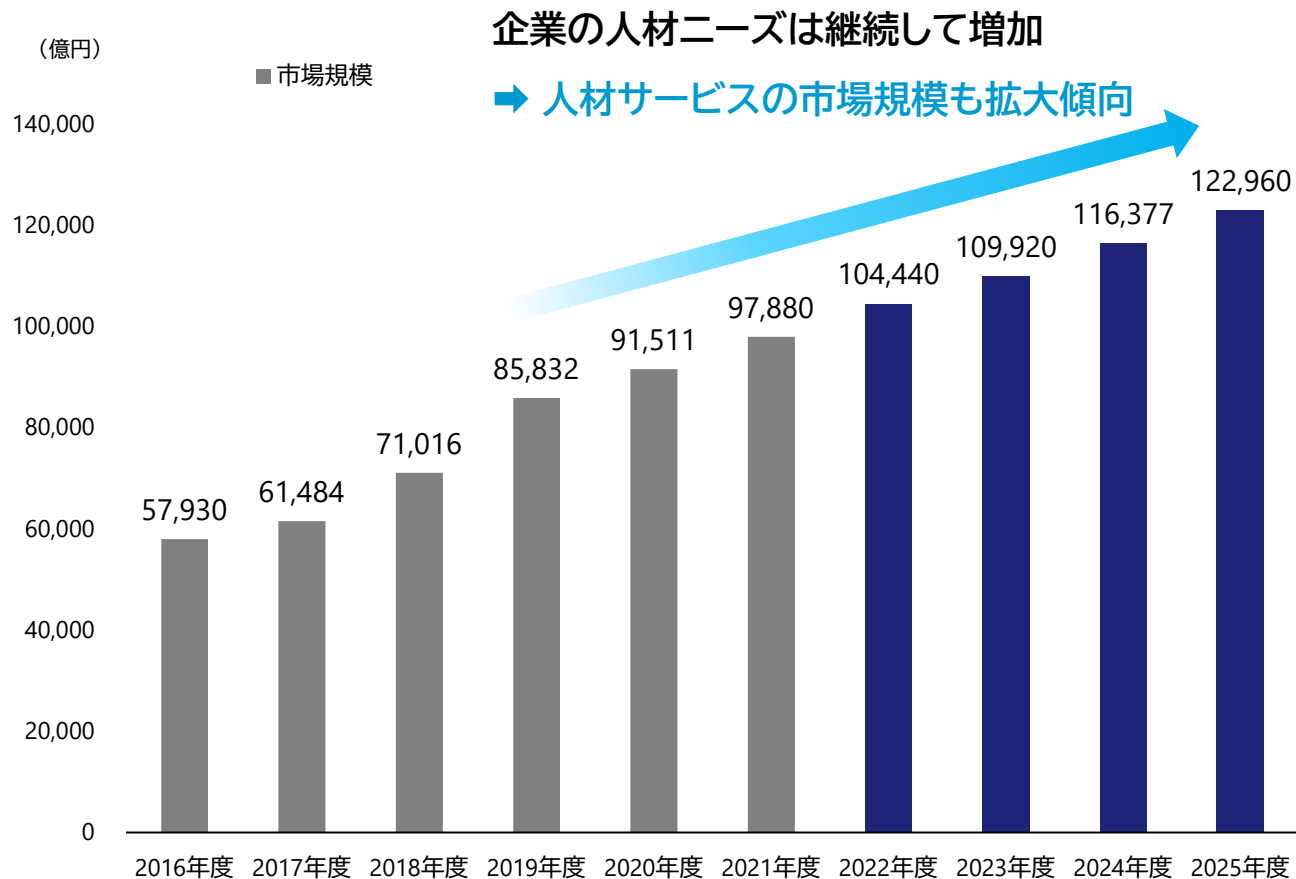
営業利益

(百万円)



02 市場環境

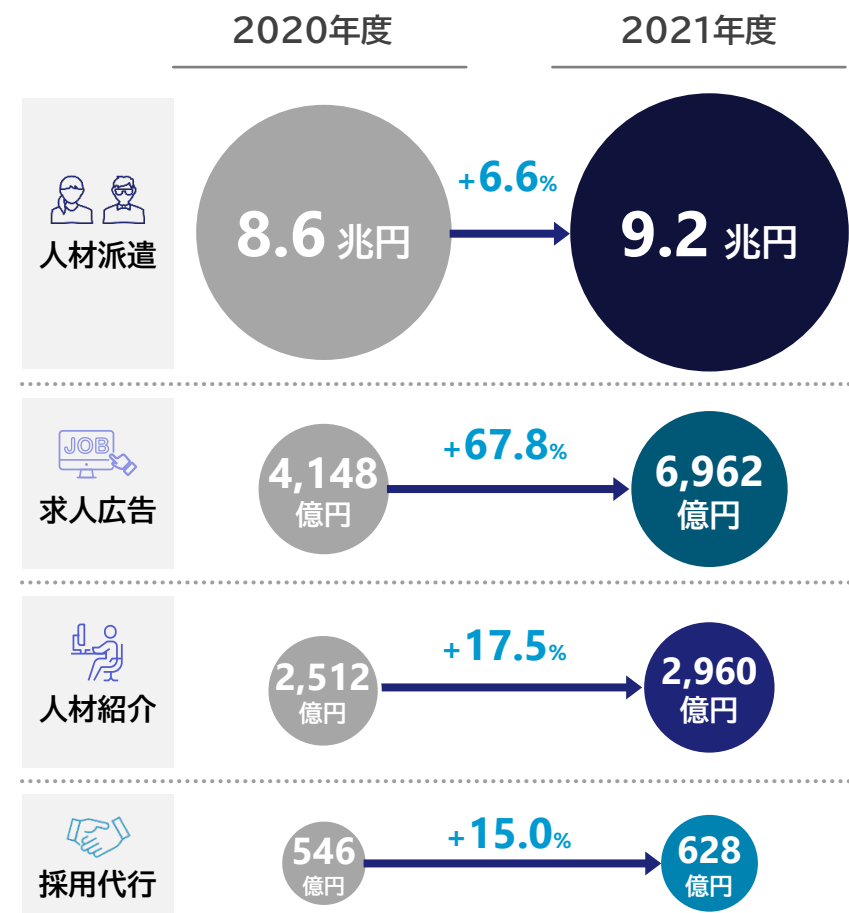
■ 人材関連市場の動向



出所: 矢野経済研究所「人材ビジネスの現状と展望 2022年版」

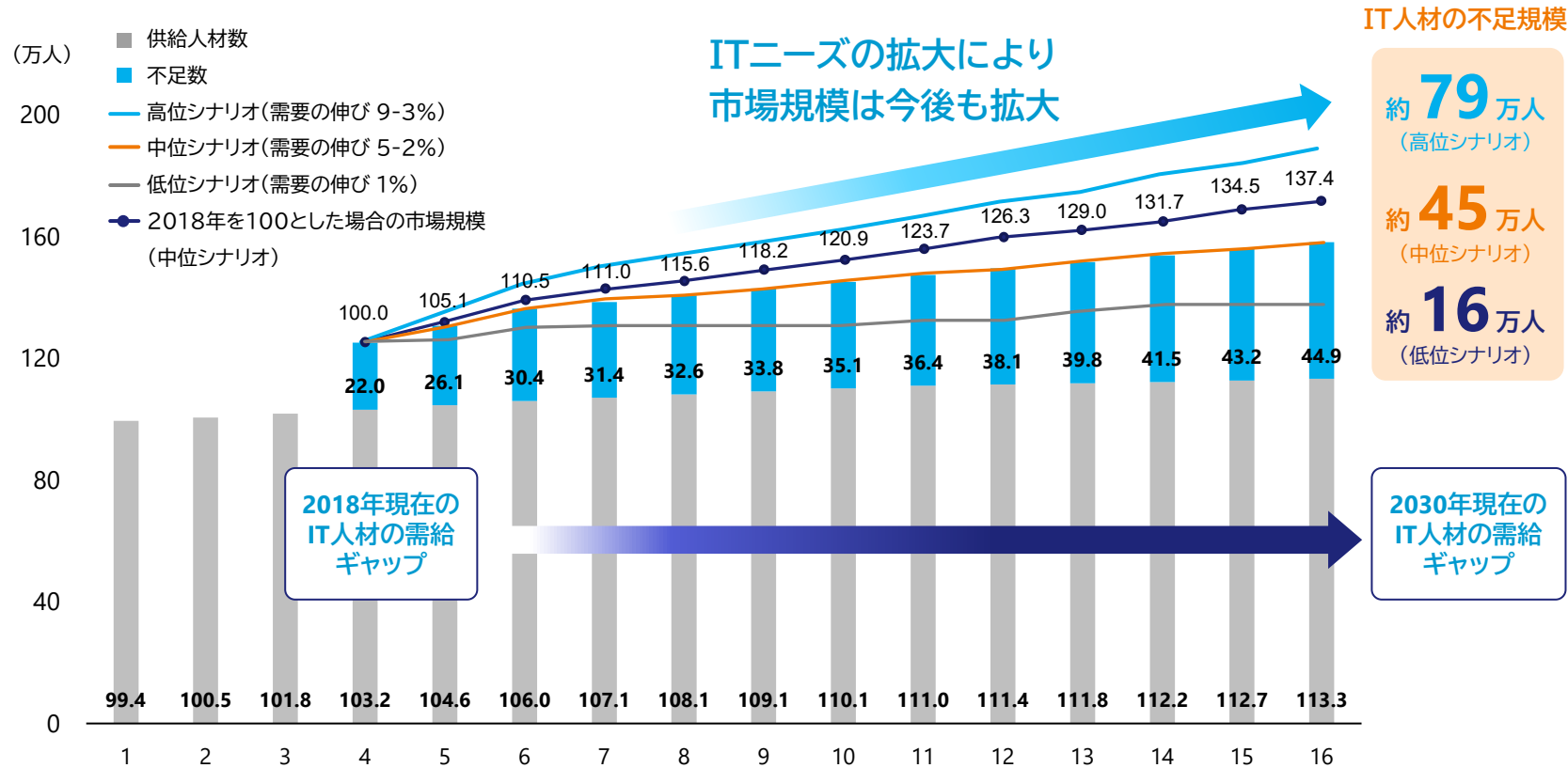
※人材関連ビジネスは①人材派遣業、②人材紹介業、③再就職支援業、④ネット転職情報サービス、⑤アルバイト・パート・派遣求人情報サービスの合計
 ※2022年度は見込み、2023年度以降は予想

人材サービスの中では、派遣ビジネスのシェアが圧倒的



人材派遣/人材紹介/採用代行 出所: 矢野経済研究所
 求人広告 出所: 公益社団法人全国求人情報協会

IT人材需給に関する試算結果



出所: 2019年3月 みずほ情報総研株式会社(経済産業省委託事業)-IT人材需給に関する調査- 調査報告書より抜粋

- ITニーズ拡大による
市場規模拡大
- IT人材不足の深刻化
- ゲーム・エンタメ業界も
同様の傾向が想定
- 人材採用はますます困難に
- 人材業界の
事業機会に

03 競争力の源泉・成長戦略

競争力の源泉 | 自社の強み:サマリー

経営・組織

- ✓ 注力業界の選定とその業界に適した組織設計
- ✓ 業界知識の深化による他社との差別化
- ▶ 後発参入でのゲーム業界向け
派遣市場のシェアNo.1

事業戦略

- ✓ 業界を細分化し、ターゲット市場を明確化
- ✓ 早期に市場シェアを獲得、リーダー戦略へ移行
- ▶ 高い成長率を維持、他市場への展開が可能

オペレーション

- ✓ 緻密なプロセス管理を背景とした事業推進力
- ✓ 高い生産性による効率的な組織運営
- ▶ 他社比較での営業利益率の高さ

取引先企業

- ✓ 特化した業界の取引先企業の網羅性
- ✓ 人材紹介事業における取引先業界の幅の広さ
- ▶ 特化した業界における営業効率の最大化と
潜在的な参入業界の裾野の広さ

人的資本

- ✓ 人材サービスにおける全領域を網羅
- ✓ 人事領域のプロフェッショナルの存在
- ▶ あらゆる業界で通用する人材の保持

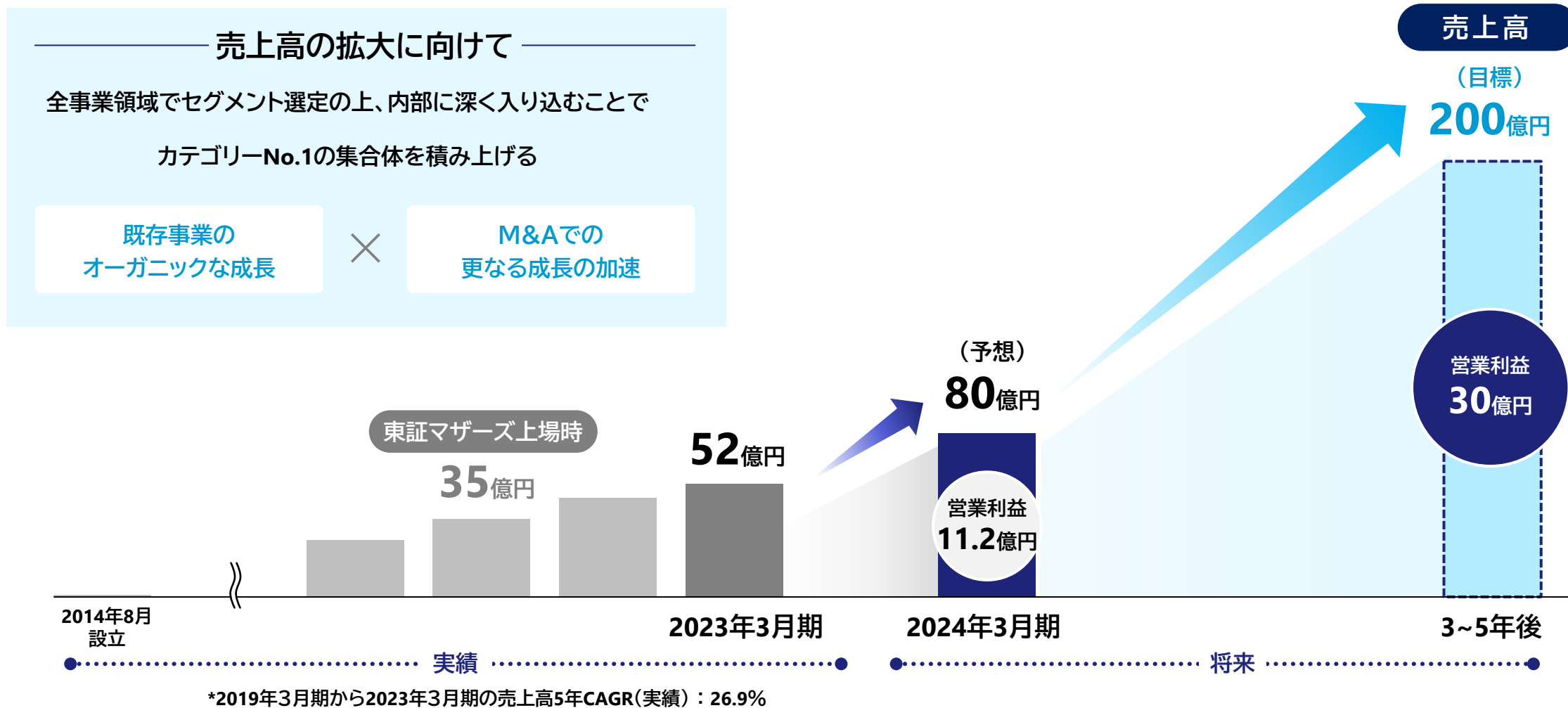
蓄積ナレッジ

- ✓ メディア運営におけるコンテンツ制作実績
- ✓ 集客ノウハウの蓄積や豊富な研修プログラム
- ▶ 新規性のある取組や業界横断における柔軟性



成長戦略 | 将来の成長指標：定量目標

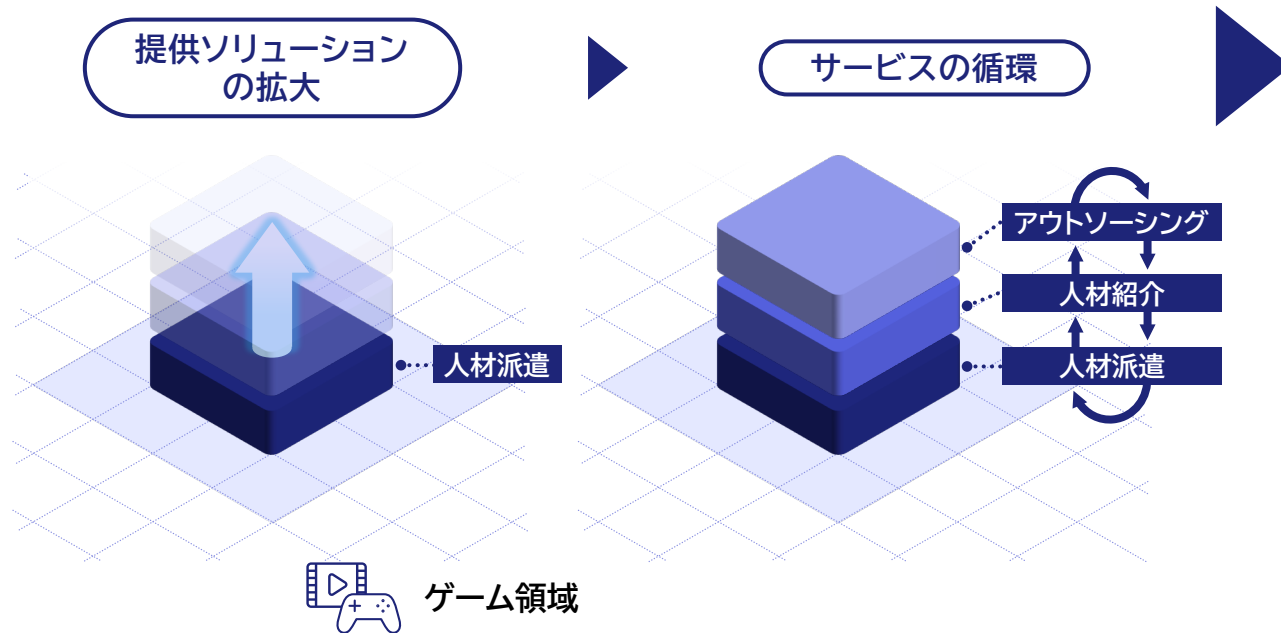
- コンフィデンス単独でも上場時から順調に成長を続けていたことに加え、合併による売上高の成長ベースが加速
- 全事業領域で、セグメント選定の上、対象領域に特化したカテゴリNo.1の集合体を目指す



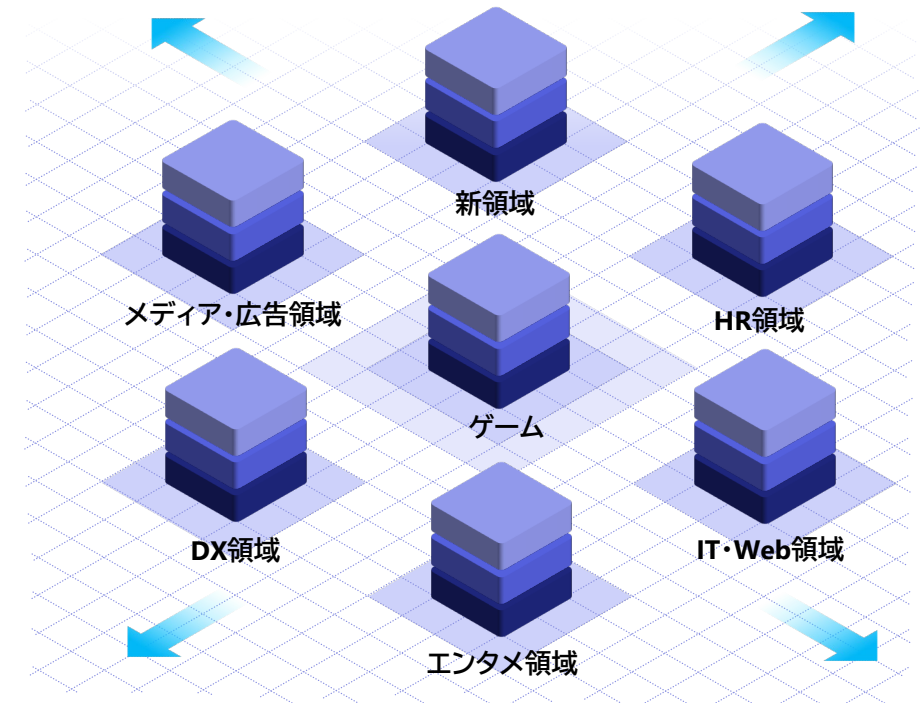
成長戦略 | 売上高拡大の基本的な考え方

- ゲーム業界向けの人材派遣ビジネスから、サービスを循環させ、網羅深耕
- 当該モデルを他の領域で展開することで、将来への広がりを見据える

- 自社の強みを最大限発揮できるニッチな市場を選び、シェアを拡大・独占していく戦略



- 当社の事業基盤および、ゲーム業界での当社のポジショニング
▶ 他領域でも同様の手法にて、カテゴリNo.1を



- ▶ 大手企業との競争を避け、後発参入においても競争優位性を発揮することが可能
- ▶ ゲーム業界におけるカテゴリNo.1企業へ

成長戦略 | 実現したい未来/世界観

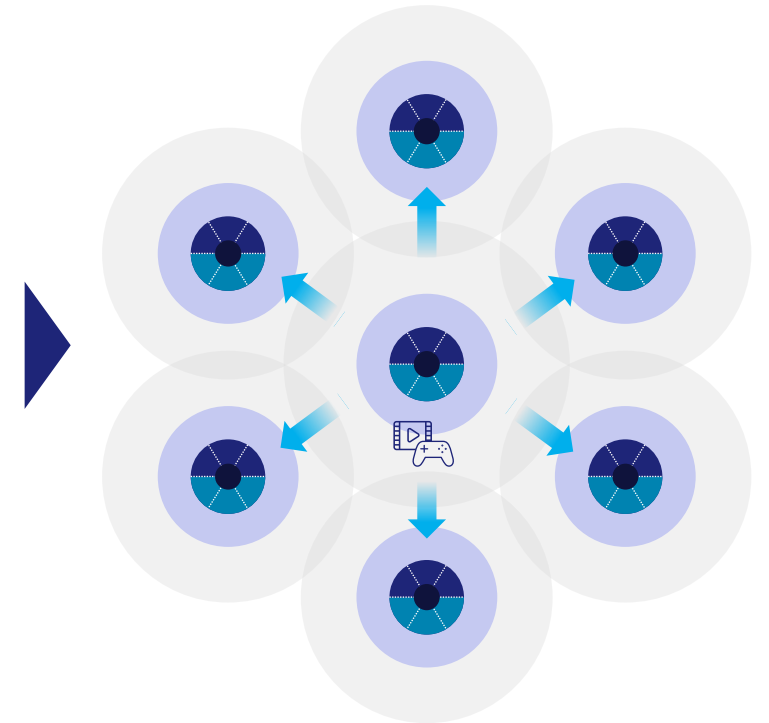
- ゲーム業界特化の結果、様々なサービスや支援が可能→自社発展とともに業界全体の活性化、さらには社会課題の解決の一翼を担う企業体へ
- 同様の取り組みは他業界でも深く入り込むことによって、好循環な仕組みの形成を念頭に、新領域への展開・拡大を進める

■ ゲーム業界



■ 他業界へ展開

他業界でも同様のサイクルを回すことで好循環な仕組みに



成長戦略の進捗／事業トピック

事業トピック Summary [2023年]

2024年3月期

PROTAGONIST



Web3.0×HR Techを手掛けるプロtagonistへ出資

「Web3 Connections Tokyo」開催

デジタルマーケティング領域における育成型人材サービスを開始

フリーランスマッチング専門の連結子会社「コンフィデンス・プロ」を設立

Indigames(オフショア活用のゲーム開発・3DCG受託等)への出資を実行

グリーアドバタイジングと共同で「ゲームDXフォーラム」を開催

2023/1/19

2023/2/13

2023/3/22

2023/4/3

2023/9/7

2023/10/24

2023/1/20

2023/3/1

2023/3/28

2023/8/1

2023/10/17

Glossom・西日本新聞社との協業により、デジタル人材育成による地域DX支援事業を開始



福岡支店開設、DXマーケティング領域への対応も強化



ビーグリーと業務提携、ゲーム業界特化のクリエイティブ制作支援・マーケティング事業を強化



統合新会社「株式会社コンフィデンス・インターワークス」として始動



Precious Analyticsとゲームプランナー育成講座を共同開発



全社方針

- セグメントに特化し、顧客・サービスを網羅
➔ 当該領域での**カテゴリーNo.1**を積み上げることで、成長を加速させる
- 適切なコストコントロールを実施し、各事業で**安定的な利益体質への改善・実行**を行う
- 既存事業のオーガニックな成長とともに、優秀な経営者・チーム、技術、時間を買うM&Aを積極的に活用

HRソリューション(派遣・受託)

- ゲーム業界向け派遣人材事業の圧倒的シェアNo.1に向けた顧客深耕・網羅
- 新たな領域／業界／契約形態の開拓・拡大

HRソリューション(紹介)

- コンサルタントの拡大
- 顧客との関係性強化による顧客内シェア拡大
- 特定業界・職種特化等の事業領域拡大

メディア&ソリューション

- 収支構造の改善(損益分岐点の低減)
- メディア技術を活かした人材事業との連携・支援

M&Aの目的

- 既存事業×対象領域を広げるM&A ▶ 既存領域+周辺領域を中心に
- 自社に不足する優秀な経営者/チームとともにするM&A ▶ 不足機能を中心に

対象規模

- メインターゲット ▶ 売上高10~50億円の規模
- 機能補完の観点でのターゲット ▶ 売上高~10億円未満の規模

対象会社 (イメージ)

- 派遣事業を営む会社×当社の同業領域もしくは周辺/関連領域を扱う会社
- 紹介事業を営む会社×専門領域・職種、ニッチ領域等に特化した会社
- 受託事業を営む会社×既存事業の成長加速させるコア技術を保有する会社(ゲーム開発、Web制作、マーケティング)

M&A実施の 財務規律

- 当社が目標とする営業利益率を意識 ▶ 原則、のれん負けをせず、利益貢献を見込むことができること
- 購入価格が割高でないこと ▶ EBITDA倍率を意識した上で検討

M&A実施後の ガバナンス

- 原則、当社人員による役員のパシ
- スケールメリット追及のためのバックオフィスの統合
- 投資実施後の定期的なモニタリング(当社にて展開する事業と同等のレベル)

04

**2024年3月期第2四半期
決算概況 | 株主還元**

2024年3月期 第2四半期 決算ハイライト

- 8月1日付けの株式会社インターワークスとの合併により、当第2四半期累計決算は、**前年同期比で売上高、売上総利益とも大きく増加**
- 合併に伴うのれん償却費が生じているものの、営業利益についても継続して増益。営業利益率も**17.3%**と、高水準を維持した形で着地

2Q 実績

売上高

3,249 百万円

前年同期比 **27.7%** 

売上高CAGR **26.9%**

売上総利益

1,350 百万円

前年同期比 **49.5%** 

売上総利益率 **41.6%**

営業利益

561 百万円

前年同期比 **12.2%** 

営業利益率 **17.3%**

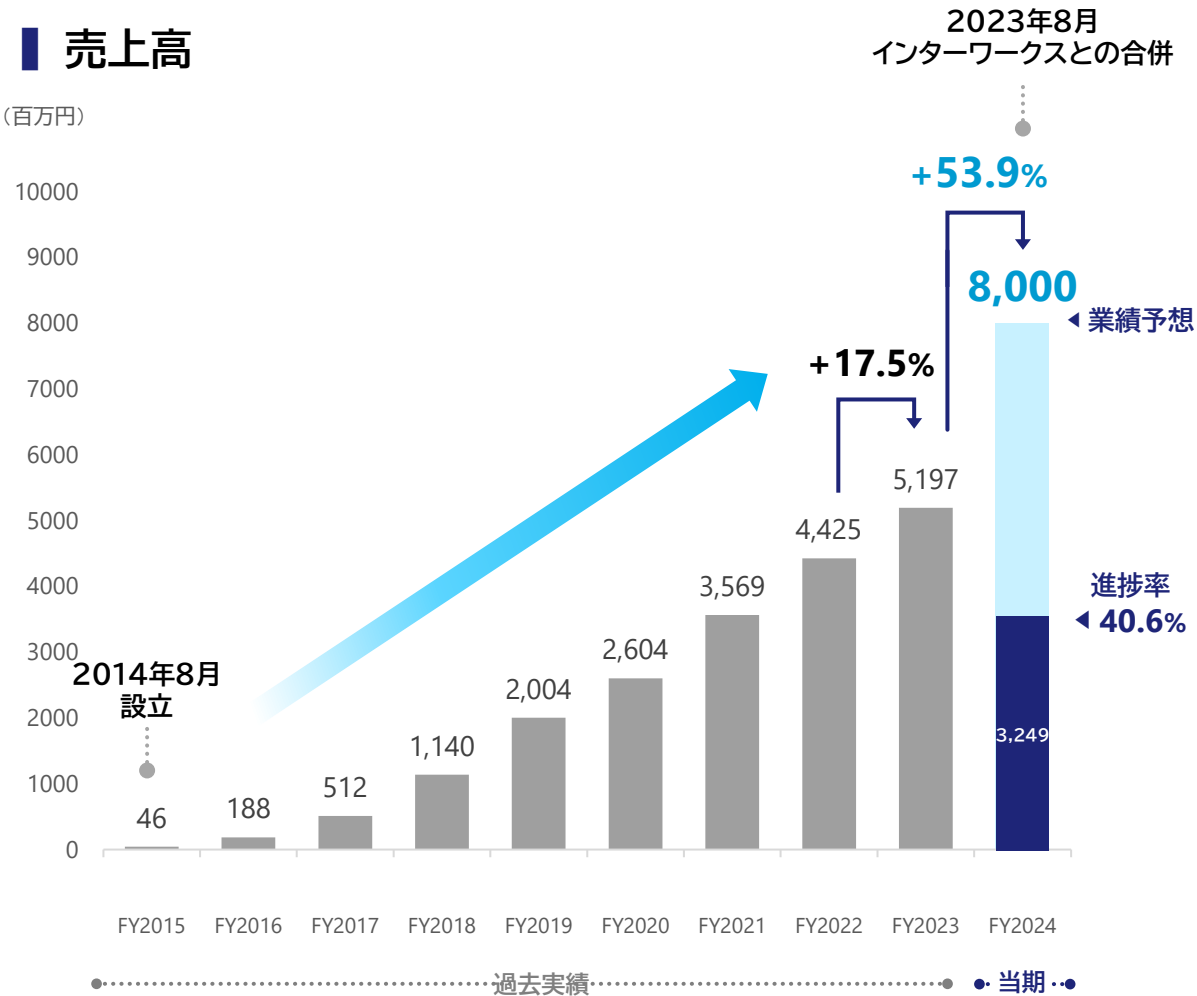
* 売上高CAGRは、19/3→23/3の実績値に基づき算出

売上高 | 営業利益の経年推移

- インターワークスとの合併により、8月以降、インターワークスの業績を統合
- 当第1四半期決算発表時に公表した通期業績予想に対しての進捗率は、**売上高 40.6%**、**営業利益 50.2%**で、概ね計画通りに進捗

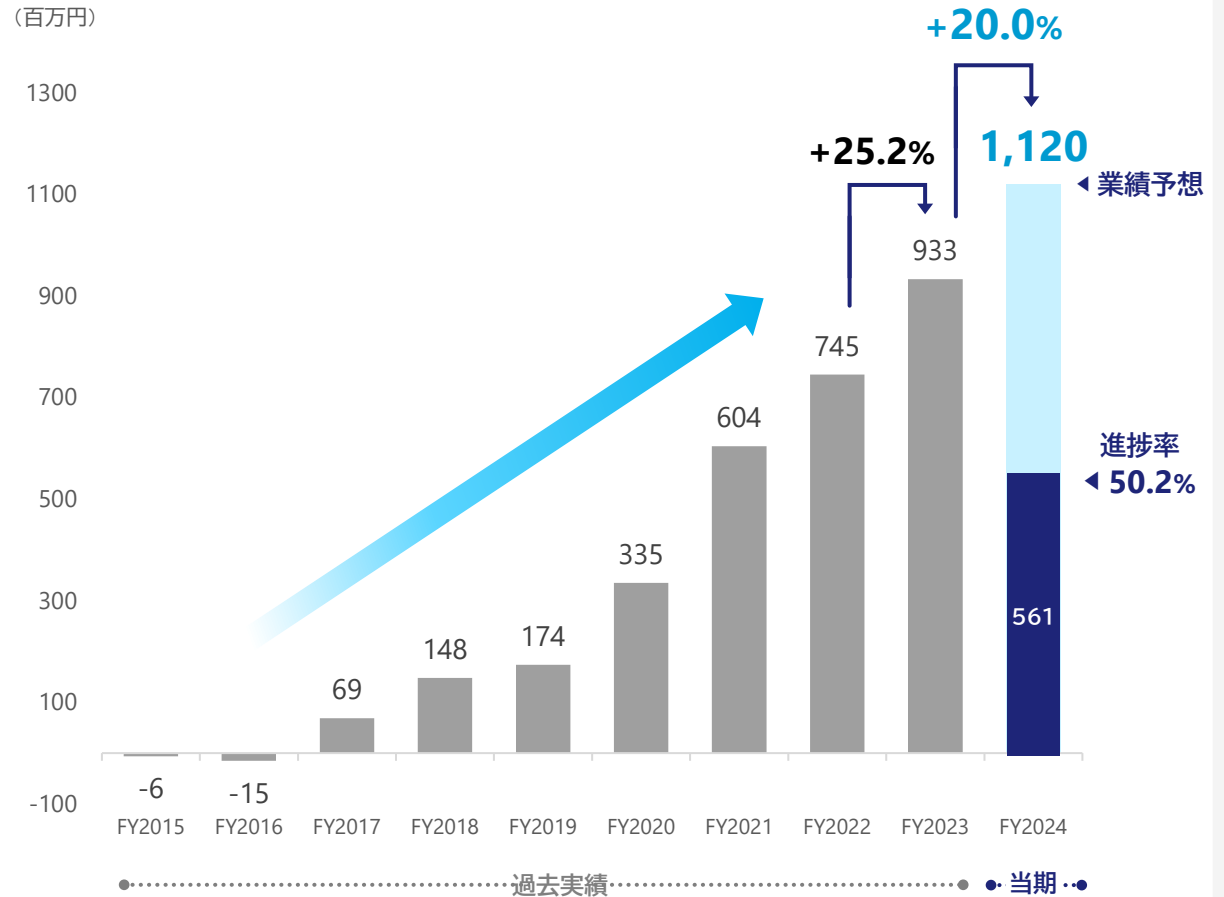
売上高

(百万円)



営業利益

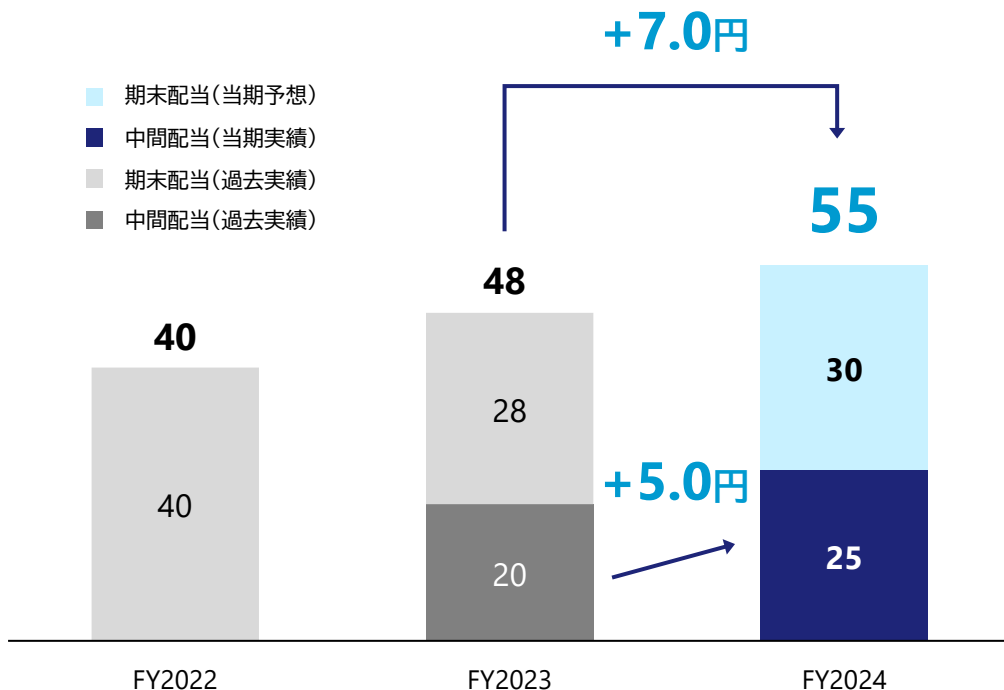
(百万円)



株主還元の 基本方針

- 当社は、株主価値の向上と株主に対する配当還元を重要な経営課題と認識しております
- 配当還元につきましては、各事業年度の連結業績、フリーキャッシュ・フロー、今後の成長投資等を勘案し、安定的かつ継続的な配当を実施することを基本方針とします
- 配当性向は、**30%超**を目標としています

1株当たり配当単価の推移



2024年3月期:配当関連指標

配当性向	46.4%	前年実績 35.6%
DOE	8.7% (予想)	前年実績 12.1%
配当 利回り	3.4% (予想/概算:9月末株価)	2023/3末時点 2.6%



**Confidence
Interworks**

プロフェッショナルの力と可能性を信じ、共に未来を創り出す

本資料のお問い合わせ先：財務企画本部 IR担当 (ir@ciw.jp)

本資料の取り扱いについて

本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は、当該記述を作成した時点における情報に基づいて作成されたものにすぎません。さらに、こうした記述は、将来の結果を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。実際の結果は環境の変化などにより、将来の見通しと大きく異なる可能性があることにご留意ください。上記の実際の結果に影響を与える要因としては、国内外の経済情勢や当社の関連する業界動向等が含まれますが、これらに限られるものではありません。

また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。

IR note

https://note.com/ciw_ir



 Confidence Interworks

IR note マガジン
参画のお知らせ



株式会社 コンフィデンス・インターワークス
証券コード 7374



IR note マガジン

X (旧Twitter)

@ciw_ir

